

支援案 第1時 【導入、実態把握】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.挨拶をし、自己紹介をする。</p> <p>2.これからの学習のめあてと見通しをもつ。</p> <p>3.次回の内容の予告を聞き、期待をもつ。</p>	<p>◎挨拶をし、自己紹介をしあう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の方から挨拶をし、自分（教師）は「ちょっとかわったことば」を書く方法を教えるためにきたという趣意説明を行う。 ・子どもも挨拶をし、自己紹介をする。 <p>◎これから「ちょっとかわったことばの書き方」の学習をすることを知らせ、がんばることやできるようにになりたいことなどめあてをもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちょっとかわったことば」の説明 ・プレテストの実施、答え合わせ ・その結果から、めあてを決める <p>◎次回の内容を聞き、見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回は「拗音」の学習をすることを知らせる。 	<p>学習の見通しを持ち、めあてを書くことができるか</p>	<p>説明用紙 プレテスト めあて用紙 次回の教具</p>

支援案 第2時【拗音 ねじれた音】

学習活動	展開	評価	準備物
1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ねじれた音のルールを覚えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 		1時間の流れ表
2.拗音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。	<p>◎拗音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">拗音のルール</div> <p>①拗音は「1つの音を、2つの文字で表す」音 ②単語をのばして「あ」で終わったら「ゃ」、 「う」で終わったら「ゅ」、「お」で終わったら「ょ」を添えて表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「拗音はどこかな」ワーク（村井式）をする。 「でんし<u>ゃ</u>」「あく<u>しゅ</u>」「と<u>しよ</u>しつ」の下線部を◎で表し、どの文字が入るか考える。 <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。（音韻分解・文字分解） 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。 文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <ul style="list-style-type: none"> ①拗音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。（音韻分解） ②文字の数だけ緑のつみきを置き（文字分解）、支援者が示した箇所のつみきの文字は何か問う。（文字抽出） ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 	拗音の音と文字の関係が理解できているか	ルール表 ワーク（村井式） ワーク 絵カード つみき つみきシート 絵カード 文字カード
3.ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。	<p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、今日の感想を書く。 ・次回は「長音」の学習をすることを知らせる。 		ふりかえりカード

支援案 第3時【長音 のばす音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2.長音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3.ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">のばす音のルールを覚えよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎長音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;">のばす音のルール</p> <p>言葉をのばしたとき、「あ」になったら「あ」、「い」になったら「い」、「う」になったら「う」、「え」になったら「い」、「お」になったら「う」 をくっつけます。</p> <p style="text-align: center;">☆特別ルール☆</p> <p>①「おねえさん」「ええ」のときだけは「え」になる</p> <p>②「とおく」「おおきい」「こおり」「おおい」「おおかみ」「とお」「とおる」「ほおずき」「こおろぎ」「ほのお」は「お」になる</p> </div> <p>「おか<u>あ</u>さん」「おと<u>う</u>さん」「おじ<u>い</u>さん」「お<u>ばあ</u>さん」「おに<u>い</u>さん」「おね<u>え</u>さん」「おと<u>う</u>と」「いも<u>う</u>と」下線部を□で表し、どの文字が入るか考える。</p> <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <ul style="list-style-type: none"> ①長音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。(音韻分解) ②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所のことばの文字は何か問う。(文字抽出) ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回は「促音」の学習をすることを知らせる。 	<p>長音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>特別ルール下敷き</p> <p>ワーク(村井式)</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>

支援案 第4時【拗長音 ねじれてのばす音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2.拗長音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3.ふりかえりをし、次回への見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてのばす音のルールを覚えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎拗長音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてのばす音のルール 「ねじれる音」と「のばす音」を合わせて、 「〇〇」+「う」で表す。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・拗長音を含んだことばの空欄に何の文字が当てはまるかを考える。 「うちゅ<u>う</u>」「かいじゅ<u>う</u>」「ききゅ<u>う</u>」「<u>き</u>ゅうけい」「<u>き</u>ゅうしょく」「<u>ぎ</u>ゅうにゅう」「<u>き</u>ゅうり」「<u>き</u>ょうしつ」の下線の文字を問う問題。 <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <ol style="list-style-type: none"> ①拗長音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。(音韻分解) ②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所をつみきの文字は何か問う。(文字抽出) ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回は「促音」の学習をすることを知らせる。 	<p>促音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>ワーク (村井式)</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>

支援案 第5時【促音 つまる音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1.学習の課題を知り、1時間の流れの見通しをもつ。</p> <p>2.促音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3.ふりかえりをし、次回の見通しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">つまる音のルールを覚えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見通しをもつ。 <p>◎促音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> つまる音のルール つまる音(聞こえないけどある音)は、小さな「つ」を書いて表す。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな「つ」が文字のどこに入るかを考える。 <p>例：根っこの絵と「ねこ」と書いたカードを呈示し、「小さなつはどこに入るかな」と聞く。</p> <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 ・バラバラつみき置きをする。 <p>①促音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみき木を置く。(音韻分解)</p> <p>②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所のつみきの文字は何か問う。(文字抽出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回は「拗促音」の学習をすることを知らせる。 	<p>促音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>

支援案 第6時【拗促音 ねじれてつまる音】

学習活動	展開	評価	準備物
<p>1. 学習の課題を知り、1時間の流れの見直しをもつ。</p> <p>2. 拗促音のルールを知り、音と文字の関係を理解する。</p> <p>3. ふりかえりをし、次回への見直しをもつ。</p>	<p>◎学習の課題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてつまる音のルールを覚えよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の課題を提示する。 ・1時間の流れを知り、見直しをもつ。 <p>◎拗促音のルールを知り、音と文字の関係を操作活動を通して理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ねじれてつまる音のルール 「ねじれる音」と「つまる音」を合わせて、 「○○」＋「っ」で表す。 「○やっ」「○ゆっ」「○よっ」 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・拗促音を含んだことばの空欄に何の文字が当てはまるかを考える。 「けち<u>や</u>っぶ」「し<u>ゃ</u>っくり」「し<u>ゅ</u>っぱつ」「<u>ち</u>やっく」「<u>き</u>やっぶ」「<u>き</u>やっちやー」「<u>ぎ</u>ゅっと」「<u>し</u>やったー」の下線部の文字を○にして問う問題。 <p>◎練習を通して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「音はいくつかな？文字はいくつかな？」ワークをする。(音韻分解・文字分解) 音を動作化で表し、音の数だけ丸を塗りつぶす。文字の数だけ塗りつぶす。 <ul style="list-style-type: none"> ・バラバラつみき置きをする。 ①拗促音が含まれたことばを呈示し、音の数だけ赤いつみきを置く。(音韻分解) ②文字の数だけ緑のつみきを置き(文字分解)、支援者が示した箇所のつみきの文字は何か問う。(文字抽出) ・カードならべ 絵カードで呈示されたことばを、複数の文字カードの中から選び、構成する。 <p>◎まとめをし、次回の内容を聞き見直しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あなうめ書字をし、感想を書く。 ・次回はまとめの学習をすることを知らせる。 	<p>促音の音と文字の関係が理解できているか</p>	<p>1時間の流れ表</p> <p>ルール表</p> <p>ワーク</p> <p>絵カード つみき つみきシート</p> <p>絵カード 文字カード</p> <p>ふりかえりカード</p>